

新しい中学校づくりに向けた事前アンケート調査(対象:未就学児の保護者)結果

令和6年11月14日現在

対象者数:1551名 回答者数:377名 回答率:24.3%

アンケート実施期間:令和6年10月25日～11月13日

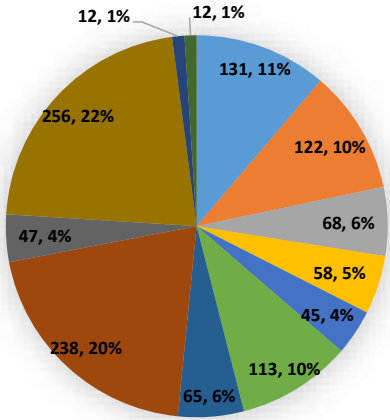
設問1:お子さんが通う施設を教えてください。

	回答数
① 寒河江幼稚園	377
② 寒河江大谷幼稚園	
③ 日東ベスト保育園	
④ 花のたね保育園	
⑤ やよい保育園	
⑥ なか保育所	
⑦ なか保育所みいずみ分園	
⑧ にしね保育所	
⑨ しらいわ保育所	
⑩ たかまつ保育所	
⑪ ゆりかご子ども園	
⑫ しばはしさくらんぼ子供園	
⑬ さがえさくらんぼ子供園	
⑭ あおぞら保育園	
⑮ 寒河江第二幼稚園	
⑯ 南部ひまわりこども園	
⑰ 柴橋おひさまこども園	
⑱ 第2さくらんぼ子供園	
⑲ 寒河江やすらぎの里保育園	
⑳ こんの家庭保育室	

設問2:令和12年に寒河江市に新しい中学校が開校します。(※事務局注:現在は令和11年開校予定)

以下の施設は、新しい学校施設において、すべて大事なものだと考えています。あなたが、特に必要である、またはあると望ましいと思われる施設について、下記より選んでください。(3つまで)

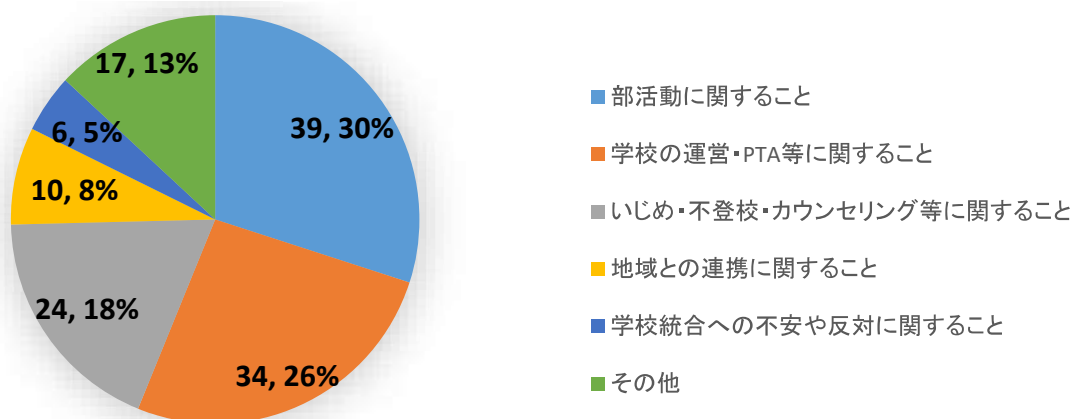
	回答数	割合
①多様な学習活動を展開できる学習空間。(高速大容量ネットワーク、LED照明、ロッカー等移動可能な家具)	131	11%
②様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開。(施設全体が学びの場、教室と連続する空間)	122	10%
③読書・学習・情報センターとなる学校図書館の整備。(どの教室からも利用しやすい図書館の配置)	68	6%
④設備や家具の工夫による多様な学習活動の展開・教室環境の充実。(固定式可動式プロジェクタ、大型スクリーン、移動が容易な椅子・机)	58	5%
⑤学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間。(グループでの打ち合わせ共同作業等を行うスペース、移動が容易な椅子・机、休憩ができるスペース)	45	4%
⑥多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応。(リラックススペース、広い保健室)	113	10%
⑦快適で温かみのあるリビング空間。(木材を活用した温かみのある空間、壁面の工夫やベンチ等の配置、リラックススペース)	65	6%
⑧健やかで衛生的な環境の整備。(室内の空調設備、トイレの様式化、非接触水道栓)	238	20%
⑨学校と地域が支え合い協働していくための共創空間。(地域の交流スペース、ゾーニング、体育館、音楽室等)	47	4%
⑩安全・安心の確保。避難所としての防災機能の強化。(防犯設備、防犯カメラ、バリアフリー化、多目的トイレ、水害対策、備蓄倉庫)	256	22%
⑪脱炭素社会の実現を目指した学校施設整備。(省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入)	12	1%
⑫木材利用の促進。(地域材の活用)	12	1%



設問3:新しい中学校づくり(ソフト面)に関するご意見・ご要望をご記入ください。(学校運営、地域連携、部活動など)

有効回答数 (n=130)

部活動に関すること	39
学校の運営・PTA等に関すること	34
いじめ・不登校・カウンセリング等に関すること	24
地域との連携に関すること	10
学校統合への不安や反対に関すること	6
その他	17



設問3についてのおもなご意見

部活動においては、〇〇部はないから外部に行かなくてはいけない…とならないように様々な部活動を作ってほしい。共働き世帯でも遠慮せず部活動が選べる環境が整うと大変うれしい。

部活動は、学校の先生だけでなく地域が協力して指導できるようにできれば（地域の指導者が主導）先生はもっと授業に力を注げるようになると思います。

PTAやその他役員は廃止。必要時、出席番号などで分担し、クラス全体で担っていく。年間で割り振りをし、新学期に提示しておけば各々その日に合わせて予定を空けるのではないかな。

生徒数が増えることで、いじめや不登校が増えないか心配。早期発見できるよう子供1人1人と向き合える体制づくりを望む。

寒河江市内の学校が1つになるということは、学校間での違いがなく、一律での教育や指導を受けられる良い体制になると考えています。他学校と足並を揃える必要が無い分、スピーディーで革新的な対応を期待します。

三校分の地域が1つになるのであれば、より地域の理解が重要視されると思います。地域による差別化、上下が無いようになにかしら対策が欲しい。

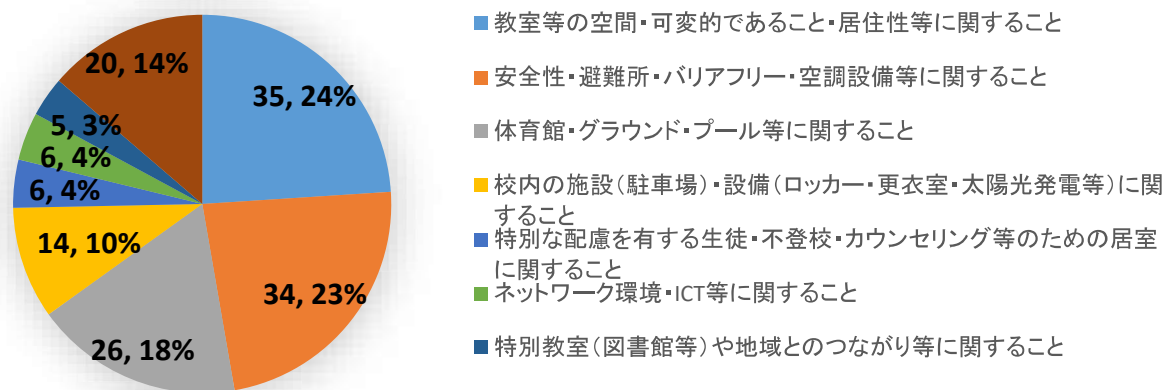
制服などはスカートかスラックスを選べる様に、体育着などは制服を着たくない子の為にも色味を落とした方が着用率が上がり何処の中学生か分かると思います。令和に新しくするのだから着用したくなるようなシンプルで選択の出来る制服や体育着を希望致します。

部活動が任意加入になり、塾やスポーツクラブへ個人の意思で加入する形となると、以前に比べ中学校として担っている役割は減っている一方である。運営上の課題があることは承知しているものの、すべてにおいて縮小しては公立中学校として価値はあるのか。

設問4:新しい中学校の新校舎建設(ハード面)に関するご意見・ご要望をご記入ください。(各教室の配置、教室の広さ、グラウンドの配置、外構の工夫、必要な部屋、必要な備品など)

有効回答数 (n=146)

教室等の空間・可変的であること・居住性等に関すること	35
安全性・避難所・バリアフリー・空調設備等に関すること	34
体育館・グラウンド・プール等に関すること	26
校内の施設(駐車場)・設備(ロッカー・更衣室・太陽光発電等)に関すること	14
特別な配慮を有する生徒・不登校・カウンセリング等のための居室に関すること	6
ネットワーク環境・ICT等に関すること	6
特別教室(図書館等)や地域とのつながり等に関すること	5
その他	20



設問4についてのおもなご意見

各教室の広さは、ゆとりを持って生徒が過ごせるように十分なスペースを確保してほしいです。教室の配置についても、生徒や教職員が効率よく移動できるよう、動線を考慮した設計をお願いします。また、学年ごとの交流を深められるようなオープンスペースやラウンジの設置も検討いただくと嬉しいです。

生徒数の減少を見据え、変更可能な教室の配置を希望する。

グラウンドや校舎に入る際に、門やドアに鍵をかけて関係者以外が侵入できないように工夫して欲しい。防犯カメラも利用。

災害、防犯体制に重点を置いて欲しい。全館空調や有事の際の避難所としての機能も備える次世代型のマルチ施設にしてほしい。

体育設備で言うと、ピロティー設備や屋内ランニングスペース、冷暖房完備の体育館や武道場など学年規模で集会などを行える講堂や全天候型のグラウンドが必要。

市の施設として貸し出すことも含め、有効活用できると地域連携もうまくいくかと思いました。

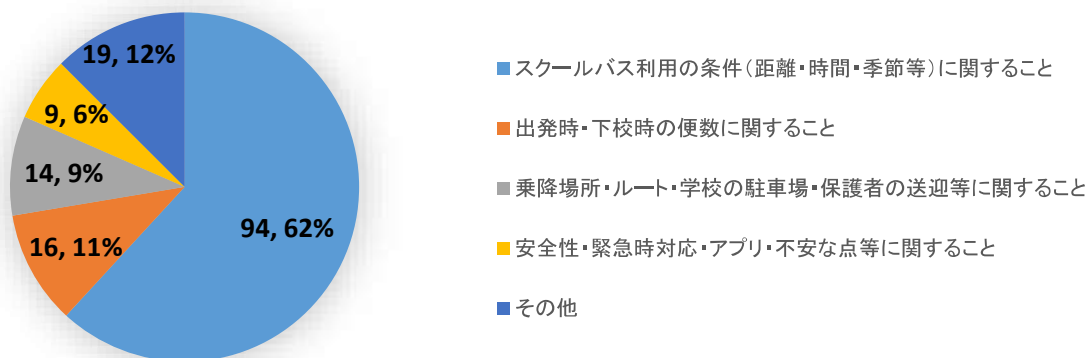
各教室にはテレビより導入も修理も気軽にできるBluetoothが使えるプロジェクターを全教室に配備し、先端テクノロジーに生徒が触れられるようにすべき。生徒数が莫大に増えることが考えられるため、書写活動以外には紙の使用を減らせる工夫。

3つの学校が1つに合わさることから、その精神性をハード面に残してはどうか。統合前にそれぞれの学校のモチーフを生徒がモザイクタイル等で作成したもの、あるいは、3校の生徒が合作として1つのモチーフを作成したものを外構の一部に取り入れる等。

設問5:新しい中学校においては、スクールバスの運用について検討をしています。スクールバスについて(適切な運用距離、移動時間の目安、乗降場所の安全性、時期による運用など)のご意見・ご要望をご記入ください。

有効回答数 (n=152)

スクールバス利用の条件（距離・時間・季節等）に関すること	94
出発時・下校時の便数に関すること	16
乗降場所・ルート・学校の駐車場・保護者の送迎等に関すること	14
安全性・緊急時対応・アプリ・不安な点等に関すること	9
その他	19



設問5についてのおもなご意見

徒歩30分以上の距離にある子にはバスを推奨したい。特に冬場。

自転車で通学できない距離の生徒については、バス送迎を行い登下校の安全確保が必要。

運行時間は少し幅を持たせた時間の組み方（7時半頃から9時位）で、この時間に乗り遅れても次の時間があるようにしていただければ、様々な理由で登校するまで時間がかかるお子さんにも対応出来るのでは無いかと思います。

登校時間は一緒でも下校時間は委員会活動や部活のあるなしなどで各自バラバラになるかと思います。どの生徒も不便なく利用できるようにしていただきたいです。

難しいかもしれませんが、通常自転車通学になる距離の子どもは雪や天候の悪い日はフレキシブルにスクールバスを利用できるようになると助かります。

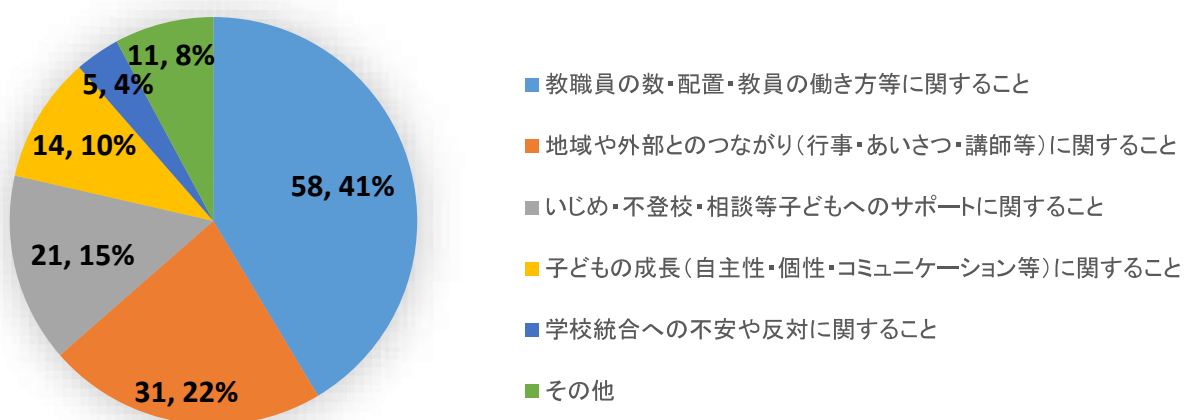
体力向上に熱心な生徒もいるかと思いますので選択制でいい。自転車でも通学時間が30分を超えている生徒などは優先的にスクールバスを使わせてあげたい。乗降場所はスクールバスの運用時間を考えると各企業の駐車場など協力を仰ぐこともできるのではないかと

中学校が1つになるということは今の自宅からどのくらいの距離に中学校ができるのか不安もある。毎年、地球温暖化や気候変動により自転車や徒歩での通学には不安があるため、常時スクールバスが通ってくれると大変ありがたいと思う。

設問6:生徒に活気があり、教職員の雰囲気もよく、地域からも信頼されるような、魅力ある中学校にするには、どんな工夫があると思いますか。ご意見をご記入ください。

有効回答数 (n=140)

教職員の数・配置・教員の働き方等に関すること	58
地域や外部とのつながり（行事・あいさつ・講師等）に関すること	31
いじめ・不登校・相談等子どもへのサポートに関すること	21
子どもの成長（自主性・個性・コミュニケーション等）に関すること	14
学校統合への不安や反対に関すること	5
その他	11



設問6についてのおもなご意見

教職員に余裕がないと、生徒にも目が行き届かないし、丁寧な関わりはできないと思うので、職員の処遇改善が必要だと思います。また、様々な生徒に対応するためにスキルアップをお願いしたいです。

今よく問題視されている教職員の時間外労働を減らすことが重要だと思います。先生方が疲れていたり元気がなかったりすると生徒も心配したり悩んでいたり迷っていたりしている生徒にも先生方が気付けないと思います。

寒河江祭りを毎年楽しみにしているが学生たちがいきいきと地元の祭りに出て楽しんでいる姿はとてもすてきなものであった。そんな理想の反面、働き方改革も進み、先生たちの負担も軽減してこそ、みんなが輝ける中学校になると思う。

生徒が疲れた時にリラックスできるような大きな部屋を設ける。学校と地域の人が繋がれる学校祭のような楽しい行事を作る。

生徒達が自分達で問題を解決出来る環境、先生方から指示されるのではなく自分達でクラス運営を出来るようになってほしい。

生徒の悩み事もしくはちょっとした相談(現代ではちょっとした話し相手)など気軽にできる場所、人の体制を充実させてほしいと思います。担任だけが全てを背負うのではなく、教育面のサポート、メンタル面のサポート少し分けて運営していくというのも工夫の一つかもしれません。

人数が多ければ多いほど良い学校にはなりません 先生の仕事も増えます 生徒同士で顔も名前もわからないまま卒業はあまりにも可哀想です。